



第40回

日本肥満学会

The 40th Annual Meeting of Japan Society for the Study of Obesity

会 長：横手 幸太郎 (千葉大学大学院 医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学 教授)



第37回

日本肥満症治療学会学術集会

The 37th Annual Meeting of the Japanese Society for Treatment of Obesity

会 長：細谷 好則 (自治医科大学 消化器・一般外科 教授)

副会長：木村 穰 (関西医科大学附属病院 健康科学 教授)

健康
長寿社会への

肥満症総合戦略

Bridge over Obesity

事前参加登録期間：2019年4月1日(月)～8月9日(金)

<http://www.jtbw-mice.com/jasso40-jsto37/>

【会期】

2019.11.2(土)-3(日)

【会場】

東京国際フォーラム

大会
事務局

第40回日本肥満学会 事務局長：小野 啓 (千葉大学大学院 医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学) 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1
第37回日本肥満症治療学会学術集会 事務局長：春田 英律 (自治医科大学 消化器・一般外科) 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1

運営
事務局

株式会社JTB 西日本MICE事業部 (営業時間：9:30-17:30 土・日・祝祭日は休業)
〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号MPR本町ビル9階 TEL:06-6252-2830 FAX:06-6252-4015 E-mail:jasso40-jsto37@jtb.com

大会長挨拶



横手 幸太郎

内科と外科、医師と医療スタッフ、基礎研究と臨床研究、それぞれの視点から領域横断的に肥満を考える多彩なプログラムを準備しています。肥満研究の新たな時代を切り拓くべく、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



細谷 好則

特別講演

【テーマ】

特別講演2

肥満と医学と文学と

【演者】 海堂 尊 (医師・作家)

1988年千葉大学医学部卒業 同大第一外科学教室入局。2006年「チーム・バチスタの栄光」で第4回「このミステリーがすごい!」大賞受賞。作家デビュー。2014年 重粒子医科学センター病院退職 同研究協力員に 著書多数。映画化、ドラマ化作品多数。宝島社のシリーズは累計一千万部を突破。現在は週刊文春で、キューバ革命の英雄チェ・ゲバラとフィデル・カストロの生涯を描く大河小説「ポーラースター」第4巻に当たる「フィデル!」を連載中。



特別講演1

【演題名】 Turnover of human adipose tissue

【演者】 Peter Arner
(Karolinska Institutet)



特別講演3

【演題名】 Mechanisms and Use of Metabolic Surgery to Treat Type 2 Diabetes

【演者】 David E. Cummings
(University of Washington)



招待海外演者

Dr. James Kirkland (Robert and Arlene Kogod Center on Aging) 坂本 啓先生 (Nestle Institute of Health Sciences S.A.)

Dr. Soo Lim (Seoul National University College of Medicine, Seoul National University Bundang Hospital)

Dr. Mark Cooper (Monash University) 他

シンポジウム

- 合併症からみた生活習慣病上流因子としての肥満症:領域横断的肥満症WG連携企画①
- チーム医療の実際
-内科的診断から治療、外科治療の適応と実際、心理・栄養・運動・看護面からのアプローチ-
- メタボリックサージェリーの効果 肥満関連合併症の改善効果
- 臨床研究への取り組み方
- 女性医療 -痩せと肥満双方のリスクから考える-
- 臓器横断的に考える肥満症の健康障害:領域横断的肥満症WG連携企画②
- 消化管の情報発信 -臓器間ネットワークと肥満-
- 症例から考える高度肥満症へのアプローチ~内科・外科それぞれの立場から
- 小児・成人 -小児肥満対策から成人肥満予防への架け橋-
- 肥満症専門医・生活習慣病改善指導士は高度肥満症とどう向き合うべきか?
- 肥満症治療における栄養 ~管理栄養士と医師との連携~
- 肥満症における免疫・炎症・腸内細菌
- 肥満外科手術の治療成績と効果不良例への対応
-各施設の治療成績、減量不良例・revision surgery・合併症への対応-
- 肥満症・糖尿病治療の新たな展望
- 薬物治療
- 特定健康診査 -特定健診から内臓脂肪型肥満と生活習慣病に挑む-
- 肥満と脂肪組織モデリング
- 高齢者における肥満の課題 -筋量と脂肪量から体重を考える

JSTO パネルディスカッション

- 日本肥満症治療学会による多施設共同研究の現状と今後
- 知っておきたい高度肥満症患者のメンタル面での評価およびケアの問題点とコツ~症例を通じて

JSTOメンタルヘルス・行動医学セミナー 行動医学講習会

肥満症患者の心理・行動面を扱うための基本と応用